

Quintetto 体験と交流



「体験と交流の場づくり」をコンセプトに月に1〜3回程度、奏和タイムを彩ります。Quintet(クインテット)とは五重奏という意味です。学校名にある「奏でる」という言葉をヒントに、京都奏和高校の生徒・伏見工業高校の生徒・先生方・地域の方々・わたしたちユースサービス協会の5者が出会い、その場で生まれる何か(too)を楽しみたい!という思いで名付けました。いつもの大階段下にボードゲームカフェが登場したり、初めての〇〇を体験したり…。

浴衣の着付け体験!

「きものどれっしんぐ京都」さんを講師に招いて浴衣の着付けにチャレンジ♪多くの生徒が初めての着付け体験。教えあう姿が見られたり、ヘアアレンジに手を挙げる生徒がいたり、いつもよりおめかししながらうれしい笑顔がみられました。



思い出に残る
体験でした!



生徒発! eスポーツ大会が実現

コンピュータ部による持ち込み提案を、奏和タイムに企画会議を重ねて実現しました!上の階から観ていた生徒も「やってみよう!」とチームで参戦する姿がみられたり、初めてのゲームにチャレンジする生徒がいたり…。コンピュータ部は進行役だけではなく、オリジナルのゲームも紹介するなど、この場をいっしょにつくる、生徒とのコラボが実現しました。



奏和祭出展

文化祭の一コマに、参加させていただきました。教室に手づくりのゲームセンターが出現!事前に Quintetto で生徒と絵付けをしたコロコロバイキングは、待ち時間も出るほど大人気♪! フォトスポットの吹き出しに、生徒が「奏和高校=居場所」と書く姿をみて、スタッフはじんわり温かい気持ちになったのでした。



クリスマスリースづくり

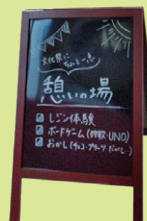
季節ごとにちょっとしたクラフトも取り入れています。クリスマスシーズンには、みんなで一つのリースづくりにチャレンジ。今年一年の思い出や来年への想いをリボンにしたためながら結びつけました。



かわいいリースが
出来ました!



憩いの場 校内居場所カフェ



毎週1回、呉竹館1階に「校内居場所カフェ」がオープン。ソファやクッションも配置され、くつろげる空間です。スタッフとともに他愛のないおしゃべりをしたり、ゲームをして遊んだり、時には進路の不安をつぶやいてみたり…。学校の中のカフェ空間としてほっと一息できる奏和タイムをつくっています。



授業とは違う
生徒の一面に出会える!



模様があえてみたよ!
来てくれるかな~



ボードゲームはとっておきの!?
コミュニケーションツールです。
初対面でも楽しめるし、しゃべらなくても過ごせるし…思い思いの表現ができるボードゲームは、憩いの場でも大人気アイテムの一つです。



夏休み明けにスタッフが企画した「手づくり縁日」は、久しぶりの気恥ずかしさと、しゃべりたい!という思いが交錯する時間に、あっという間にいつもの憩いの場の空気が流れます。



季節ごとのぶちイベントもしながら楽しんでます。ハロウィンのかぼちゃを彫る作業はけっこう大変!?考えながらの手作業は、頭もリラックスしますね。



新年らしく書初めにチャレンジしました。「抱負」だとちょっと気後れするけれど「想い」なら気軽に書けるのは不思議です。好きなお店、アイドル、言葉をつづるのも一興です。

富士山完頂

掲示板企画

大階段下にある掲示板を、日々の生徒同士の交流ポイントとして演出しています。月ごとにテーマを変え、匿名参加もできる企画を実施しました。ほかの生徒がどんなことを考えているのかな?と眺めるもよし、参加するもよし。時には先生方も参加してくれています!



食欲の秋!それぞれオススメの秋の味覚をもみに書いて敷き詰めました。眺めているだけでお腹が空いてきます。気になるご飯やおやつ、お店はあったかな?



映画好きの生徒が発案したシネマナビ企画。スタッフがカチンコを模して作ったコメントカードがずらりと並びました。「ココが好き!良き!」を語るのには誰にとっても楽しいものなのかな。「私も観たことある!わかる~」なんて交流も。



新年企画として絵馬も飾ってみました。書初めと抱き合わせ企画です。筆ペンで干支の卵を描いてみたり、率直な願いを書いてみたり。味のあるいろんなテイストの卵が隠れています。